教科目名　実務実習　(Practical Training)

学科名・学年　：電気電子情報工学専攻　1 年

単位数など　：選択 2 単位　　（学習保証時間 0 時間）

担当教員　：　専攻主任

授業の概要			
官公庁，大学,企業などでの就業体験を通し専門分野での自分の知識を確かめ，さらに発展させると共に専攻科における勉学の目的を明確にする．また，社会が要求し期待する人物像を具体的に把握するなど，社会人,職業人としての心構えについても学ぶ.			
達成目標と評価方法　　大分高専目標(D2)　JABEE 目標(d2c)(d2d)(h)			
(1) 社会人,職業人として社会から期待される人物像を具体的に把握し，その心構えができる.（報告書審査・報告会発表審査） (2) 専門分野での自分の知識を確かめ，生きた知識として確固たるものとできる.（報告書審査） (3) 研修先の人々の指導を仰ぎながら協力し、与えられた問題を解決することができる.（評価書審査） (4) 実習の経過や成果を報告書にまとめ,研修した成果を発表することができる.（報告書審査と報告会発表審査）			
回	授業項目	内容	理解度の自己点検
	1．ガイダンス 2．実習先の決定 3．実習 4．報告書の提出 5．報告会	5 月に専攻主任よりガイダンスがある. 専攻主任を通じて申し込みを行う. 実習期間は 2 週間以上とする. 実習後，各自報告書をまとめ，専攻主任に提出する. 成果を発表する.	【理解の度合い】

履修上の注意	実習先に失礼のないよう，注意すること.	【総合達成度】
教科書	なし	
参考図書		
関連科目	校外実習,工学実験Ⅲ,工学実験Ⅳ	
総合評価	達成目標の(1)～(4)について，企業からの評価書，本人の報告書，報告会の発表を総合して評価する. 総合評価は,下式で算出し,60 点以上を合格とする.なお,報告会の発表の評価は専攻科担当教員が複数名で行う.また,評価書および報告書の審査は専攻主任が行うものとする. 総合評価＝発表会の各教員の評点の平均 × 0.6 + 評価書および報告書審査の評点 × 0.4 各個別の評点は,100 点満点で採点するものとする.	【総合評価】　　点